

平成23年度科学・技術関係予算についての
第一線の若手研究者からの意見募集結果
(24157：首都直下地震防災・減災特別プロジェクト)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	1件
改善・見直しをした上で推進すべき	0件
推進すべきではない	0件
その他	0件
合計	1件

【主なご意見】

「広域的危機管理研究」においては、災害時対応・復旧活動に関するシナリオは研究が終了せずともその時点での知識を集約した実効性のあるシナリオ構築も課題に含めるべき。その上で、さらに様々な要因の考慮し、より良い対策を研究すべき。防災研究においてはハード面での研究もさることながら、ソフト面の研究が不可欠であり、いつ起こるかわからない災害に対しては、その手立ては常にしておく必要がある。研究成果を将来に役立てるとともに、いま災害が起きた時への貢献も期待したい。